

# 学術研究へご協力をお願い

当院は、一般社団法人 National Clinical Database (NCD) が実施するデータベース事業に参加しています。

この事業は、日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。

この法人における事業を通じて、患者さんにより適切な医療を提供するための医師の適正配置が検討できるだけでなく、当院が患者さんに最善の医療を提供するための参考となる情報を得ることができます。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

八雲総合病院長 石田 博 英

## 1. 本研究への参加について

NCD 本体事業同様、研究への参加は、患者さんの自由な意思に基づくものであり、参加されたくない場合は、データ登録を拒否して頂くことができます。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

## 2. 登録される情報の内容

本研究では、NCD 本体事業で登録される日常の診療で行われた検査や治療の契機となった診断、手術などの各種治療やその方法などの情報に加え、氏名や住所などの情報を含まない保険請求に関わる情報を収集致します。この情報には治療に使用された薬剤や医療機器の情報などが含まれ、暗号化された状態で暗号化通信を用いて NCD へ提供されます。これらの情報はそれ自体で患者さん個人を特定することはできないものですが、登録される情報と同様に、厳重に管理致します。情報の取り扱いや管理にあたっては、関連する法令や取り決め（「個人情報の保護に関する法律」「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」など）を遵守致します。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合は、受診された施設にお問い合わせ下さい。

## 3. 収集される情報の使われ方

収集された情報は NCD 本体事業で登録された情報と連携して、参加施設の治療成績向上や参加施設ならびに各種臨床領域へのフィードバックに用いられます。また、医療資源の利用実態の把握や評価などの研究に用いられます。どちらの場合にも集計・分析をされた統計情報としてのみ報告され、患者さん個人を特定可能な形でデータが公表されることは一切ありません。NCD 本体事業同様、情報の公開に当たっては NCD 内の委員会、関連学会などで十分に話し合いを行い、承認を受けた情報のみが公開されます。

## 4. 症例登録参加履歴

2011年から 外科 症例登録参加

2020年から 整形外科 症例登録参加

本事業への参加に関してご質問がある場合は、担当科のスタッフにお伝えください。

また、より詳細な情報は National Clinical Database (NCD) に掲載されていますので、そちらもご覧下さい。